

# 5. 日高振興局の紹介

## 日高管内ってどんな地域？



### PRポイント

- ・静内二十間道路の桜並木(日本一)
- ・軽種馬生産頭数(日本一)
- ・夏秋どりいちごの生産量(日本一)
- ・トマト生産(全道一)
- ・アポイ岳ユネスコ世界ジオパーク(2015年認定)
- ・その他の特産品  
「春ウニ」、「日高昆布」、「銀聖鮭」、  
「黒毛和牛」、「トマトジュース」

### 主なイベント

- ・春の4大祭(4月～5月)  
「うに祭り」(えりも町、様似町)  
「桜まつり」(浦河町、新ひだか町)
- ・うらかわ馬フェスタ(浦河町 7月)
- ・にいかっふふるさとまつり(新冠町 7月)
- ・新ひだか夏祭り(新ひだか町 7月)
- ・えりもの灯台まつり(えりも町 8月)
- ・アポイの火まつり(様似町 8月)
- ・門別ししやも祭り(日高町 10月)
- ・全国PKグランプリ(平取町 2月)

## 若手職員が『ひだかSPRING PREMIUM』を企画・実施！

日高管内の良質な環境で育った『春ウニ』と、多くの名所がある『桜』に着目し、管内各町の飲食店や、漁業協同組合など、各関係団体が一丸となって日高ならではの「食や体験」などを宣伝する取組を企画しました。

平成31年4月に開催した道庁赤レンガ前庭での『春ウニ』の即売会を皮切りに、管内各町の祭り会場でも特設ブースを設けて管内のPRを行い、日高地域の春の魅力を知ってもらい、来てもらい、満喫してもらうことができました。



日高「春ウニ」の集客力！

## 「公募伐採」で廃棄物を燃料に！



伐採する樹木の選定作業

森林室では、樹木が川をせき止めて洪水や流木の被害の発生を防止するため、これらの樹木を発電用の燃料(バイオマスチップ)として有効活用するモデル事業を立ち上げました。

流木を廃棄処分しなければならない道と安定した仕事量を必要とする伐採事業者、燃料の安定供給を必要とする電力事業者がタッグを組むことでお金をかけず課題が解消されることとなりました。また、計画的な伐採は災害対策にもつながることとなり、更なる活性化が期待されます。

## 休みの日には・・・

日高管内は豊かな自然に囲まれた馬産地です！管内の牧場や乗馬施設では、乗馬教室やホーストレッキングを行っています♪2015年にユネスコ世界ジオパークに認定されたアポイ岳は高山植物が豊かであり、標高も低めなので登山初心者の方にもおすすめです！また、太平洋に面し、魚の宝庫でもあるため、一年中釣りが楽しめますよ♪体をたくさん動かした後は、温泉・入浴施設と旬の食材で心もお腹も満たしてリフレッシュ！



↑日高振興局  
HPIはこちら